



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION Y'S MEN'S CLUBS
REGION ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
JAPAN WEST

CHUBU

2011～2012 年度 **中部部報** 第3号 (2012年8月26日発行)

国際会長主題 「とにかくやろう ― 成せば成る」

西日本区理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」

* * * * *

2011～2012 年度 中部活動報告

部長主題：「先ず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」

「部長所感」

中部部長 長谷川和宏（名古屋東海クラブ）

ああすればよかった、こうすればよかったと感じつつも、あっという間の一年でした。「先ず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」を掲げ「とにかく出来ることから」「動きながら考えよう」そんな思いで活発に歩んだ一年でした。

Yサ・ユース、地域奉仕、交流事業では新しいワイズ活動に一步踏み出せた反面、EMCやファンド、メネット事業の面では前進するには至らず、試行錯誤の一年でもありました。

しかし、中部ワイズにとっては、YYYフォーラム、街頭募金、ふるさと交流会などで多くのユースと協力し合い、ワイズメンズクラブの活動に新しいページを踏み出し得たことはきっと来期にも引き継がれ、中部ワイズを力づけてくれるものと確信しています。

課題を一部積み残したまま荒川部長にリレーしましたが、2012～13期は中部から成瀬理事を送り出し、西日本区をリードし、名古屋で区大会を準備する年。直前部長として、また、個人的にも、精一杯応援できればと思います。一年間、ご支援ご協力ありがとうございました。最後に、中部ワイズの2011～12年度の活動を振り返ってみます。

「直前部長の回顧」

直前中部部長 澁谷洋太郎（金沢クラブ）

部長という名称、肩書きがあるうちに任期中に起こったことを思い返してみたい。

1. 東日本大震災

もう頭が真っ白になりました。良くワイズメンもYMCAも冷静に対応しましたね。これも阪神・淡路大震災での経験がものをいったのでしょうか。そう確信します。

それにつけても、東日本区の田中さんの采配が見事です。

任務を終えられましたが有難うございました。

これからももっともっと支援が必要です。

2. 国際大会 in 横浜 横浜国際大会が任期中にありました。過去の大会（シドニー、インド、釜山）は出かけて行きましたが、今回は皆さんを迎えました。
中部からも多くのメン・メネットが参加し大会運営に協力しました。
南山クラブのIBC会が印象的でした。

3. 西日本区大会を名古屋で

成瀬理事の就任で名古屋での開催となりました。実行委員会を組織してのまったなしの準備に入りました。
なんとか中部の心意気を見せたいものです。理事輩出の名古屋クラブのリーダーシップを期待いたします。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

「中部の今期を振り返って」

中部監事 大島孝三郎（名古屋プラザクラブ）

長谷川中部部長が中部の活動を全面的につぶさに把握し、行事の予定と実績を「部長だより」として配信し、目標を掲げ、激励し、評価をすることで確かな成果を挙げられたことを報告いたします。

前期に続き東日本大震災被災者支援にYMCAの行動にあわせ、各種のプログラムに協力しました。EMCでは複数の会員を増強出来たクラブもありました。ユースコンボケーションへの派遣とSTEPへの参加の決定があり、次の若い世代へ期待をかける糸口がありました。次期西日本区大会の準備が成瀬次期理事と若松実行委員長を中心に進められています。なお、勇気のあるユニークな企画が目されたクラブあり、また伝統的なプログラムで堅実なクラブの活動を展開したクラブありと、中部は力強くバトンが渡せました。



金沢犀川クラブ入会式（1月26日）



「3.11 揚がれ！希望の風」 in 名古屋



中部YYフォーラム2012（3月20日）



中部YYフォーラム2012（菅沼あゆみさん）



ふるさと交流花見会（4月8日）



第15回西日本区大会・長浜

各事業主査の皆さん、一年間ご苦労さまでした!

※YMCA サービス・ユース事業(深谷聡主査・名古屋クラブ)

7/16 南山夏まつり (南山) 7/23・24 日和田エンジョイワーク (グランパス・東海・プラザ) 8/7 日和田まつりキャンプ支援 (グランパス) 8/13 パレットキッズ鱒釣り<木曾福島> (プラザ) 8/23~27 日韓ユースセミナー<名古屋YMCA> (名古屋・名古屋地区) 9/23 YMCA オールスター夏期プログラム報告感謝祭 (名古屋地区) 10/8 パレットキッズはぜ釣り<稲永公園> (プラザ) 10/10 秋の根の上まつり 10/11 リーダー会招待例会 (グランパス) 10/13 リーダー会招待例会 (南山) 10/16 ハローキッズ芋掘り招待 (南山) 10/23 フレンズ芋掘り招待 (南山) 10/30 ピースフルサンデー (南山・東海・グランパス) 11・5 第18回チャリティラン<名城公園> (名古屋地区) 11/25 チャリティゴルフ (名古屋地区) 青少年基金へ献金 12/11 ユース招待クリスマス例会 (東海) 12/19~25 第35回平和の使者クリスマスカードコンテスト展示・表彰 (東海) 12/23 クリスマスキャロル in センtralタワーズ (名古屋地区) 1/14 リーダー会招待新年例会 (南山) 2/19 YMCA フィリピンワークキャンプ参加者激励会 (グランパス・名古屋地区) 3/20 中部Y・Yフォーラム2012 藤川事業主任出席 4/30 春の根の上まつり 4/30 たけのこキャンプ (金沢・犀川) 5/3 リーダートレーニング日和田・支援激励 (グランパス) 6/2 三重YMCA 幼児園夏まつりバザー (四日市・津) 7/23~4/29 根の上キャンプ場ワーク全11回 (東海)



フィリピンワークキャンプ 激励会 (2月) YYフォーラム (藤川主任) 春の根の上まつり (4月) 三重Y幼児園夏まつりバザー

※地域奉仕・環境事業(坂口功祐主査・名古屋グランパスクラブ)

・東日本大震災復興支援関連

7/11 名古屋地区街頭募金 7/26~8/1 鈴木一弘ワイズ仙台YMCAを拠点に活動 8/11 名古屋地区街頭募金 8/28 中部部会席上献金及び剰余金を献金 9/10 チャリティジャズコンサート (プラザ) 9/11 名古屋地区街頭募金 10/8 金沢地区街頭募金 (金沢・犀川) 10/20 チャリティ企画「音楽と講演の夕べ」(四日市) 10/29 ふるさと交流会<愛知牧場> (名古屋地区及び四日市・津) 11/3 チャリティウォーク<三重県民の森> (四日市・津) 11/18 被災地支援キャンプ参加リーダーの報告会 (名古屋地区) 12/4 三重地区街頭募金 (四日市・津) 12/11 名古屋地区街頭募金 1/7~9 鈴木一弘ワイズ福島で子どもの「遊び」「相談会」の活動<福島南相馬> 3/11 「3.11 揚がれ! 希望の風」 in 名古屋<モリコロパーク> (名古屋地区・四日市) 4/8 ふるさと交流花見会<名古屋> (名古屋地区) 5/2~6 鈴木一弘ワイズ石巻センターを拠点に子ども支援活動 5/9 被災地支援キャンプ参加リーダーの報告会 (名古屋地区) 5/27 国際協力・被災地支援街頭募金 (名古屋市内各所)

・その他の地域奉仕活動

10/16 秋のクリーンキャンペーン (金沢・犀川) 10/25 幼稚園園児いも掘り招待 (南山) 11/3 フェローシップ in 南山 (南山) 11/13 ながまちふれあいフェスティバル (金沢・犀川) 12/18 老人介護施設音楽慰問 (プラザ) 4/1 春のクリーン作戦 (犀川) 6/23 キリスト教社会館児童汐干刈り招待<知多> (名古屋) 6/24 老人介護施設音楽慰問 (プラザ)

「感謝と反省」 中部地域奉仕・環境事業主査 坂口功祐（名古屋グランパスクラブ）

先ずは、今年度私のようなものに主査の大役をお任せいただきありがとうございました。解らないなりに努力しましたが、経験と能力不足もありご迷惑をおかけしました一年でした。

さて、今年度は昨年の東北地方大震災復興事業プログラムを各クラブが奉仕いただき、また従来の奉仕活動も継続していただき、活発な地域奉仕の年になったと確信しております。しかし、今年度唯一のCS資金申請である四日市クラブの申請が私の努力不足のため不採用になったことが非常に残念でなりません。活動内容はたいへん素晴らしいものの何故不採用になったのか理解できません。来年の主査には地域奉仕・環境事業資金運用細則に沿っての審査基準及び申請書の書き方等慎重に委員会で打ち合わせていただき、二度とこのようなことがないようお願いしたいと思います。

本当に私の努力と経験不足にて関係者の方々にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。



国際協力街頭募金（5月27日）
栄・金山・名駅前



被災地支援キャンプ参加リーダー報告会
南三陸町での仙台Yのキャンプに参加
9月16～20日メネット国内事業の支援で



名古屋クラブ野外例会（根の上）
5月19日（土）

※EMC事業(若松芳弘主査・四日市クラブ)

7/30 中部EMC懇談会<名古屋YMCA> 大岩事業主任出席 8/28 中部部会で入会式（プラザ・津） 10/20 特別例会（四日市） 11/8 合同例会（プラザ・グランパス） 11/9 プラスワン例会（名古屋） 11/12 中部EMCシンポジウム&懇談会<愛知県青年会館他> 12/10 合同クリスマス例会（名古屋・南山・プラザ） 12/15 合同クリスマス例会（四日市・津） 12/15 合同クリスマス例会（金沢・犀川） 1/19 入会式（四日市） 1/26 入会式（犀川） 2/9 入会式（四日市） 2/12～13 一泊特別例会（犀川） 3/8 合同例会（南山・プラザ・グランパス） 3/17～18 一泊特別例会（四日市） 5/19 野外（根の上）特別例会（名古屋）

「心から感謝」 中部EMC事業主査 若松芳弘（四日市クラブ）

前期はアンケート調査から始まりました。クラブ活性化を図る意図をもって、新入会員の目を想定した魅力作りができないかを検討する資料としての、中部各クラブの例会の会場設定や仕組みの現状を比較できるアンケート調査の一覧表を作成しましたが、各クラブで今後の方針の立案に役立つことがあれば幸いです。

出席率に関しては、少人数のクラブでは出席率が高く、人数が多く現役世代の割合が高いクラブでは出席率が低いという傾向が表れていますので、例会の日時や会場設定の見直しで効果がでるかの検討も必要だと感じました。また、会員増を目指すクラブでは新入メンバー候補に分かり易く魅力ある活動を説明できるリーフレットの大切さも提言され、夫々を活かしていただけたと思います。

各クラブ益々の充実を祈念申し上げますと共に、拙いEMC主査に一年間お付き合いくださいましたことに心から感謝を申し上げます。頓首

※交流事業(伊藤仁信主査・金沢クラブ)

8/4 IBC交流会<台湾> (南山・台湾中正・韓国仁川) 8/5~7 アジア地域大会<台湾> IBC交流
10/23 クラブ交流<京都> (グランパス・京都東稜) 11/19~20DBC交流<御殿場東山荘> (東海・奈良・御殿場)
1/14 IBC交流<南山> (南山・台湾中正) 3/9~10DBC交流<大阪> (名古屋・和歌山紀の川・熱海グローリー)
3/25~28 IBC交流<名古屋他> (南山・台湾中正)

「一年を振り返って」

中部交流事業主査 伊藤仁信 (金沢クラブ)

何も実績を上げずに一年が過ぎ、自分の行動力のなさに反省しております。自分の活動方針・計画さえも実施できませんでしたが、全く活動しなかった訳ではありません。その理由を言い訳になりますが展望もふまえて若干以下に記してみました。

交流事業のため出来る限り努力はしましたが、思い立って直ぐ具体化できるものではありません。DBCひとつとっても両方の立場を考慮しながら相当の時間と当該クラブの内部まで立ち入らないと実現しない。その橋渡しをするのが交流事業の一つではありますが、初期の段階で終わり、後は当該クラブにお願いをせざるを得ないのです。換言すれば当該クラブの事情等を相当詳しく知らないとは行動できません。事業主査になったからといって一年でできるものではなく、下準備は何年もかかっており、たまたまその時に交流事業の責任者になったと言うことで、どんな事業も同じだと思いますが役を離れても継続していかないと実現できません。

他の事業等で各クラブ同志が接触することが多いと思うので、むしろその一部として交流事業をも考えた方が効率的、能率的で早く成果がでると思います。従って事業種類の改正は賛成で、少なくともIBC・DBCなどは内外クラブと接触の多い事業に組み込んだ方がよい成果が得られると思います。

今期に多少なりとも交流事業として関わった件について列挙いたしました。

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 地域差・経費 | 離れ過ぎ→経費がかかる。どうしても解決出来ない。 |
| 2. IBC・DBC | 部内無締結0を目指す。東区との交流締結を目指して活動中。
今期も計画中。 |
| 3. 富山ライズメンズクラブの復興 | 富山YMCAと金沢YMCAとの互惠訪問。今期も計画中。 |
| 4. 名古屋地区の各クラブ訪問 | 今期も計画中。 |
| 5. 根の上まつり | 4月28日一泊で参加。 |
| 6. STEP | 短期国際交流(アフリカ・ケニア)に大西コメット(四日市クラブ) |
| 7. その他 | 周年記念会に参加。 |

※メネット事業(浅野猛雄主査・名古屋東海クラブ)

8/28 中部メネット会<名古屋> 11/3 親子いも煮会(金沢メネット会) 12/19 重度障がい者介護施設<愛美の会>
継続的支援(名古屋メネット会) 4/11 メネットナイト(名古屋)

「一年を振り返って」

中部メネット事業主査 浅野猛雄 (名古屋東海クラブ)

メンの立場でメネット主査を引き受ける事になり、何をやれば良いのか全然分からないままのスタートでした。

クラブ訪問では、金沢クラブは例会日が重なったので訪問をすることが出来ませんでしたが、名古屋クラブのメネットナイトは出席することが出来ました。

大澤メネット事業主任の国内プロジェクトの東日本大震災復興支援のリーダー派遣には4人の名古屋Yリーダーが応募し、それぞれが素晴らしい活躍をし、YYフォーラムと5月9日に開かれた「東日本大震災地支援活動参加リーダー報告会」で活動を報告され、また、西日本区大会メネットアワーでは村瀬汐里さん（はっちゃんリーダー）が発表前はかなり緊張していたが堂々と活動を報告されました。

メネット会は無いがメンの例会に出席するメネットさんが多少はお見えになりましたが、次年度野村事業主任を支えるべくメネットさんの参加しやすい例会作りが望まれます。

※広報事業(杉山弘時主査・名古屋南山クラブ) (荒川恭次ホームページ委員長・名古屋グランパスクラブ)

中部ホームページの更新・管理 中部部長便り No1～12 特記事項、アルバムを掲載

新聞テレビの取材・報道①10/29「ふるさと交流会」②3/11「3.11 揚がれ！希望の風」③3/20「中部YYフォーラム2012」④4/8「ふるさと交流花見会」

「広報事業報告」

中部広報事業主査 杉山弘時（名古屋南山クラブ）

広報事業は歴史の浅い事業で、他の事業と異なり、数字のターゲットがなく、イメージが浮かびにくい事業です。今年度は事業主任の活動方針として「クラブリーフレットの配布」が掲げられました。中部においてはクラブリーフレットを保有しているクラブ、意識的に外部に配布しているクラブは少数で、今年度新たに作成したクラブもないようです。結果的には広報事業主任の方針から見れば低調に終わった一年でした。

西日本区レベルでの組織見直しの中で、広報事業は委員会として位置づけられる見通しで、中部においても、今後は事業としての位置づけはなくなると思われますが、ワイズ内部に向けた情報の発信、共有化のためにも何らかの方法ができればと思います。HP、メール等が当たり前になっている昨今ですが、ワイズにおいてはもう少しゆったりとした形でのやり取りが必要だと思います。

※ファンド事業(鈴木一弘主査・名古屋東海クラブ)

ユース短期交流事業（STEP）で今夏アフリカ・ケニアへ大西ワイズ（四日市）コメット派遣推薦



「ファンド事業の働き」 中部ファンド事業主査 鈴木一弘（名古屋東海クラブ）
STEPは交流事業ですが、その資金は区に捧げられたファンドが支えています。
一年間皆様のご協力に感謝しています。

大西慎太郎君（四日市クラブ）は名古屋大学生で、ケニア・ナイロビ大学に短期留学します。

◎中部部会・中部評議会・部報

8/28 第15回中部部会 8/28 第1回中部評議会・中部部報第1号発行、2/1 中部部報第2号発行 3/20 第2回中部評議会 8/26 中部部報第3号発行

◎部長クラブ訪問

◎次期部長として 6/14 名古屋 6/16 四日市 6/17 グランパス 6/18 プラザ 6/24 グランパス

◎部長 7/2.3 東海 7/14 南山 7/21 金沢 8/12 犀川 9/13 グランパス 9/14 名古屋 10/8 津 10/20 四日市 12/15 金沢・犀川合同 1/19 四日市 1/26 犀川 2/9 四日市 ※12/16 富山 YMCA を訪問

各クラブ会長、一年間ご苦労さまでした

『みんなで、大きな声で「ようそろ～」』

金沢クラブ

幸正一誠

ワイズ歴4年程の未熟者に、『ワイズ海』なる大海原への航海を任された金沢クラブの皆様はさぞ、「天気晴朗なれど波高し」の乗り心地で不安な船旅の一年であった事と思います。

船首フラッグには“**One for All, All for One with Y's Spirits**”の船長（会長）主題を、船尾フラッグには「ワイズライフを楽しもう」の航海（活動）方針を掲げ、各地への寄港（例会）を無事こなしてまいりました。その陰には、これまでの航海で片目の海賊たちと百戦錬磨の戦を勝ち抜いてきた腕っ節太き大先輩船長の頼もしいご指導と、ご乗船のワイズメン・メネット各位のご支援と我慢の賜物と深く感謝申し上げます。この一年間の船旅を下船するに際し、再度大航海図を広げれば、船首に掲げしフラッグワードについては、山内ワイズが体調を崩されたにも拘らず、各地の寄港（滋賀蒲生野等）に際し乗船者全員で支援をし、楽しい航海が続けられ、達成できたと考えます。船尾フラッグワードの評価は各寄港地でのディナー中に「楽しい&笑い」の話題提供が多くあり、笑いに満ちた楽しい食事となり、まずまずと思います。反省として、海図（ブリテン）からの話題提供は少なかったかな？次回航海時は、海図作成者のワンコメントを頂くようにしましょう。

就航出発時、乗船者は15名（メン9名・メネット6名）であり、各地に寄港し乗船者を期待しましたがお客様は無く、船長としてワイズ航路の「楽しい～」船旅のPR不足を反省いたしております。

「この一年を振り返って」

名古屋クラブ

渡辺真悟

会長を仰せつかって一年、スタートでいきなり一カ月入院してしまい、クラブのメンバーには心配と迷惑をかけてしまいましたが、皆さんの暖かいサポートで何とか務められて感謝です。名古屋クラブにはベテランメンバーが多く、活動の担い手が中堅・若手メンバーに偏りがちなのを、全員参加でクラブを楽しく有意義なものにしようと呼びかけました。幸い皆様のご協力を得て、2度のEMC例会や多くのゲストを迎えての3クラブ合同クリスマス例会など、ある程度きちんと例会が出来たかなと思う反面、我がクラブの重要課題であります会員増強（EMC）には今のところ繋がっていないのが残念です。

いよいよ7月から名古屋クラブから成瀬理事が誕生しました。成瀬新理事とキャビネットへのご支援もお願いいたします。一年間ありがとうございました。

「会長としての一年間を振り返って」

名古屋東海クラブ

柴田洋治郎

ワイズメンズクラブの皆様には、この一年間を通じて、会長初体験の私を様々な面で支えていただき、また、東海ワイズ、ワイズ全体、ひいてはYMCAの各種活動に高い関心をもってご参加いただいたことに深く感謝申し上げます。

私個人としては、例会をはじめ各種活動、行事には時間の許す限り参加してきたつもりですが、残念ながら当クラブの運営に関しては、「熱き絆」をテーマにしたのにも拘らず、EMCの分野において、期

間中に2名の脱会者をだしたこと、一方、入会者はゼロであったことについて大いに反省しております。もっと会員相互のコミュニケーションに配慮すべきであったと思います。新会長のもと、引き続き我がクラブとしての強化策を考えなければならないと思います。勿論、Yサ、根の上を始めとした他の項目においては中部の中でも我がクラブは中心となり活動したものもありました。また、昨年8月の第15回中部部会も綿密な計画のもと滞りなく会を終えることができ、他クラブからもお褒めの言葉を多くいただきました。この様に、我がクラブの存在感をアピールできた事柄も多々あったので、これからも自信をもって前に進んでいったら良いと思います。

さて、もとよりワイズメンズクラブの最終目標は“The Service Club To The YMCA”であります。ワイズはこの原点に立ち返り、YMCAの人的、財政的な側面を最大限補完する役目を負っていることを再認識すべきです。従って、今後ワイズとYMCA相互のコミュニケーションを更に円滑化し、双方に豊かな果実が実ることを祈念し、皆様への感謝の言葉に代えさせていただきます。

「一年を振り返って」

名古屋南山クラブ 浅井昭和

2011～2012の一年間を振り返ってみると、まず第一にいろいろな国際交流をあげることが出来ます。年度早々の台北でのアジア大会に参加し、韓国新仁川クラブ、台湾台北ベータクラブとのトライアングルの交流会、この何年かずっと続けてきましたこのプログラムが今年も持てました。韓国が独自エリアになり、今後どうなるのか少し不安でしたがなんとか持てました。1月には台北より2人、2月に南山より1人、3月には台北より14人の来名があり、他クラブの助けも借りながら忙しい交流の一年でした。Yサ、地域事業では、10月の「フェローシップイン南山」と名付けたワイズ農場での施設招待のイモ掘り、今年は3団体、70人近くを秋の一日、農場に招き、イモ掘り、昼食、ゲーム等で楽しみました。このプログラムにはYMCAのリーダーも沢山参加し、助けてくれました。農場をYMCAのプログラムとしても開放し、子供たちの歓声も聞こえました。また、ピースフルサンデーと称するバザーにもYMCAと共に楽しむことが出来ました。

2012～2013は中部部長のホームクラブとなりますので、後半のかなりの部分は中部部会開催のための準備に力を入れました。8月26日の中部部会が成功裏に終わることを願って準備を進めています。

反省すべきことは、EMCがなかなかうまくいかないことです。出席率は毎月100%なのですが、メンバー増強がうまく進みません。何とかしなければとメンバー一同考えているのですが成果が上がっていません。来期こそこの壁を破りたいものです。

いろいろな行事のあった一年でしたが、メンバー一体となったクラブ運営で楽しい一年でした。会長として十分な働きが出来たかどうかは疑問ですが、楽しい一年でした。

「会長を終えるにあたり」

四日市クラブ 郷戸正光

皆様にご支援を頂戴し、何とか一年間会長を務めさせていただくことが出来ました。未熟な会長でございましたが、色々のご指導くださり、支えてくださった方々に心より感謝申し上げます。

昨年に起こった東日本大震災への復興支援という命題、また、前期若松会長期に皆様のご尽力により多くの新入会員をお迎えし、より大きくなった四日市ワイズメンズクラブの更なる発展を誓い、会長主

題に「ワイズの絆を深めよう」を掲げてスタートいたしました。

例会や活動を通じ、メンバー同士の親睦を図り、より強いワイズの絆を深めていくことを一番の目標として一年間取り組んでまいりました。

クラブとしての課題を多く残してしまい申し訳なく思いますが、いよいよ次期は西日本区大会ホストクラブとしてより一致団結して盛り上がってゆく大切な期でもありますので、次期早川会長に託し、私もまたワイズメンズクラブ発展のために働いて行きたいと思っております。

「今期を振り返って」

名古屋プラザクラブ 大島孝三郎

今期は卓話例会に力を入れてきました。○音楽と映画の趣味を語るメンバースピーチがありました。○東日本大震災被災地でのボランティア活動の報告をユースリーダーから聞きました。○文章の書き方とブリテン編集のコツを編集長から伝授されました。○浄土宗想念寺住職から釈迦誕生の背景や仏教の真髓の講話をいただき、また「イスラム教・キリスト教・仏教の聖職者の鼎談を聞く会」の機会もあってもよいと語られました。○名古屋グランパスと名古屋南山との3クラブ合同例会で「堀川浄化運動」を展開する「堀川1000人調査隊」事務局長の活動報告を聴きました。この時はワイズ以外に8人の聴講者があり、ワイズメンズクラブの広報の機会ともなりました。

この他、老人介護施設への音楽慰問、軽度発達障がい児の野外活動支援も行いました。

「また一兵卒にもどって」

名古屋グランパスクラブ 服部庄三

振り返ってみるとあっという間の一年でした。今回2回目の会長を務めることとなり、20周年を迎えマンネリ化したクラブに少し刺激を与えたいと思案錯誤するものの、自分自身がそのぬるま湯につかっていることに、反省するばかりです。この一年我がクラブの大きな出来事のひとつに、メンバーの坂倉洋君を天国に見送ったことです。若いときから名古屋YMCAの少年部、リーダーとして活躍し、グランパスのチャーターメンバーで、多くの在名ワイズメンに愛されました。前期会長を務め、まだまだ活躍してもらいたいと、皆が期待していた矢先でしたので残念でなりません。天国からクラブの行く末を見守ってください。

もうひとつの残念なことは、年度末に若手の一人が退会したことです。仕事の都合で平日の夜は出席できなくなったことが大きな理由ですが、このことは若者をワイズに迎えるにあたって、会費の問題も含め、今後のワイズメンバー増強のためには克服していかなければならない障壁とおもいます。今ワイズ全体がEMCのCの部分「意識高揚」ばかりが強調され、それに伴う経費増大によりますます運営費が肥大化していっているように感じます。本来EとMの新会員増強とがバランスをとって進めていかなければならないものと思います。若者にとっての会費負担は大きな部分を占めるものでしょう。今活動として何気なく毎年やっていることが、少しずつ本来の姿からかけ離れて華美になり、経費ばかりかかる状況になってしまったこともあるのではないかと思います。それらをクラブはもちろん、部、区が今一度検証する時期がきていると感じます。予算が足りないと言う前に。

新年度を迎えるにあたってクラブ発展のために、また一兵卒に戻って何か新しい企てを考えていきたいと思っています。

「2011～2012 期の反省」

津クラブ

佐脇弘康

会長としての働きが出来なかったことをお詫びします。クラブのみなさん、そして連絡等して下さった中部の役員の方々ご迷惑をおかけしました。

前半は例会出席も十分出来なかったのですが例会の開催曜日を変更していただき出席出来るようになりました。前期間中に卓話例会を3回開催出来ました。ゲストの方々も参加していただき貴重なお話を聞くことが出来ました。11月にはYMCAと協調してチャリティーウォークを開催し、四日市クラブや名古屋からの参加も頂き、楽しい会になったようです。

恒例の地域奉仕事業の一つ、夏の、施設の子供をヨットに招待することが、オーナーの都合がつかず中止せざるを得なかったのは残念です。正月の特養での餅つき大会は実施出来ました。

クラブにとってのビッグニュースは8月の中部部会で亀野さんの入会式です。1名増でクラブに活気が出てきました。津クラブは一步一步前へ進んでいますことを報告いたしました。

「この一年を振り返って思うこと」

金沢犀川クラブ

北 肇夫

今期クラブ運営で、長谷川部長をはじめ中部キャビネットの皆さんや金沢クラブのご支援、ご協力をいただき感謝します。今期の活動や感想は次のとおりです。

①メンバーの増強については、「楽しい例会」、「充実した例会」に努め、多くのゲストを迎え、この1月には待望の新会員を得て、「メンバー増強」が図られた。

②メネットが参加しやすい例会の実施については、9月の公開例会「初秋の寺町台をそぞろ歩き」を愉しみ、多くのメネットやゲストとの交流を深めた。

③金沢YMCA等との連携については、「ながまちふれあいフェスタ」でのクラブ活動紹介、金沢クラブとの合同クリスマス例会、大震災復興支援・ユニセフなどの街頭募金に取り組んだ。

④クラブ広報活動には、「クラブリーフレット」、「クラブHP」を適宜更新して活用した。

これからも澤瀬新会長の主題にあるように活力あるクラブ運営に努めたい。

中部の皆さん、サポートと激励に感謝！

2011～2012 年度	中部部長	長谷川和宏
〃	書記	八木武志
〃	会計	松本 勝
〃	事務局長	浅野猛雄
〃	連絡主事	東田美保
〃	直前部長	澁谷洋太郎
〃	次期部長	荒川文門
〃	監事	大島孝三郎